

学校評価アンケートの保護者コメントへの回答

1) クマ出没時の対応について

通学路（自転車置き場から学校）の街灯については、少しでも照度を増し、明るくしてもらおうよう小坂町に要望しています。また、視界確保のため草木を伐採してもらっています。次の手段として、音を鳴らすものを設置することを検討しています。強歩大会では、職員が早朝の巡回時と車での先導の際に雷管を鳴らし、熊が近づかないような対策をとりました。クマ出没の一報が学校に入った際は、生徒へ注意を促すとともに安全な登下校についての指導を徹底しています。また、万が一、クマと遭遇してしまったときの対応の仕方も指導しています。

別件ではありますが、昨夏の放課後に野生の猿がバス停に出没し、居座るということがありました。警察に連絡し追い払いましたが、林に潜んでいる可能性があり、安全確保のため残っていた生徒を学校のマイクロバスでセパームまで送りました。

2) 資格取得の励行について

アンケート項目「高校生活に何を求めますか」で一番多い回答は資格取得でした。学校の資格取得に向けての指導や支援体制は、多くの方から賛同を得ています。

そして、その成果として難易度の高い、実用英語技能検定準2級、電卓実務検定2級、ビジネス文書実務検定準2級の合格、また、難関の国家資格である第一種電気工事士に4名の合格者を出すことができました。学校として、来年度も継続して資格取得を励行していく所存です。

3) 学校行事等のお知らせについて

今年度から「PTAだより」を発行しています。事業予定や事業報告の他に行事予定も含んだ内容にしています。生徒を通じて配布しますのでご確認ください。また、年間行事予定の印刷物をPTA総会（欠席された場合は生徒を通じて）に配布しています。ご家庭でご活用ください。なお、急な予定変更や重大な事案が発生した場合はメール配信で対応させていただきます。また、行事によっては、小坂町のフェイスブックでも紹介させていただいています。ぜひご覧ください。

4) 学校祭について

生徒数減少に伴い、展示や発表が小規模化した現状にあることはご指摘のとおりです。いっぽう生徒の負担は増えており、HR展示、ちぎり絵、ステージパフォーマンス、委員会の仕事、部活動の発表、よさこい演舞など複数の役割を担う生徒も多いです。

今後は、展示や発表の方法を変えることで生徒の負担を軽減するとともに、来校者も楽しめるような企画を立案するなど、検討を重ねていく予定です。